

NPO 法人ちば救命 AED 普及研究会（千葉 PUSH）特別企画

『スマートフォンを使用した大規模救命講習体験』

NPO 法人ちば救命 AED 普及研究会/千葉市立海浜病院 救急科

本間 洋輔

心臓突然死は年間約 8 万人。いつでも、どこでも、どんな方にも起こり得ます。そんな心停止に対して、現場での AED の使用と胸骨圧迫（心臓マッサージ）で、救命率は 4 倍以上になると報告されています。

しかし、目撃のある突然の心停止のうち AED が使われた割合はたったの 4.1%、わずか 20 人に 1 人も使われていません。

みなさんは目の前の人突然倒れたとき、胸骨圧迫や AED を自信をもって使うことができますか？

今回スマートフォンを使用してその場で参加できる救命講習会を開催いたします。

スマートフォンさえあれば手ぶらでご自身の座っている座席から参加できます！

オープニングビデオでは、特別ゲストである蝶野正洋 AED 大使からの特別メッセージも！

学会に参加しつつ、少し体を動かして救命方法について参加者みなさんで体験してみましよう！

協力：公益財団法人日本 AED 財団、レールダルメディカルジャパン株式会社